

東

# 2021年3月期 第1四半期決算短信 [IFRS] (連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

上場取引所 URL https://www.nttdata.com/jp/ja/

コード番号 9613 者 (役職名) 代表取締役社長

四半期決算説明会開催の有無

(氏名) 本間 洋

表

問合せ先責任者

代

IR室長

(氏名) 遠藤 荘太

(TEL) 03-5546-8119

四半期報告書提出予定日

2020年8月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

(役職名)

:有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

# 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(723304 7313   135   136									D #/24   /	
	売上	副	営業利益		税引前 四半期利益		当社株主に 帰属する 四半期利益		当社株主に 帰属する 四半期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	530, 936	0. 7	26, 687	△10.6	27, 143	△11.9	19, 143	△8. 7	36, 412	229. 6
2020年3月期第1四半期	527, 276	4. 4	29, 838	2. 4	30, 802	2. 0	20, 975	0.8	11, 048	△74.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	13. 65	_
2020年3月期第1四半期	14. 96	_

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	当社株主に 帰属する持分	当社株主 帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	%	
2021年3月期第1四半期	2, 662, 626	1, 009, 567	963, 494	36. 2	
2020年3月期	2, 686, 008	987, 415	939, 683	35. 0	

### 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2020年3月期	_	9. 00	_	9. 00	18. 00				
2021年3月期	_								
2021年3月期(予想)		9. 00	_	9. 00	18. 00				

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期利益		当社株主に帰属す る当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2, 170, 000	△4. 3	120, 000	△8.4	114, 000	△5. 1	71, 000	△5.5	50. 62

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年5月14日に公表した「2020年3月期 決算短信 [IFRS] (連結) 」において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未定としてお りました2021年3月期の連結業績予想を、上記の通り公表します。詳細につきましては、添付資料「1. 連結業績予想等の将来予測に関する 説明」及び本日開示しております「2021年3月期 第1四半期 決算説明資料」をご参照ください。

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	1, 402, 500, 000株	2020年3月期	1, 402, 500, 000株
2021年3月期1Q	957株	2020年3月期	953株
2021年3月期1Q	1, 402, 499, 046株	2020年3月期1Q	1, 402, 499, 047株

: 無

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- (1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で把握可能な情報から判断す る一定の前提に基づいた見込であり、実際の業績は今後様々な要因によって当社グループの見込と異なるかもし れないことをご承知おきください。
- (2) 決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載します。また、決算説明会を本 日開催予定です。なお、本資料は速やかにホームページに掲載する予定です。
- (3) 本資料 (添付資料を含む) に記載されているサービス及び商品等は、当社あるいは各社等の登録商標又は商標で す。

# 添付資料の目次

1	. 道	<b>車結業績予想等の将来予測に関する説明</b>	2
2	. 要	要約四半期連結財務諸表及び主な注記 ······	4
	(1)	要約四半期連結財政状態計算書	4
	(2)	要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
	(3)	要約四半期連結持分変動計算書	8
	(4)	継続企業の前提に関する注記	10

#### 1. 連結業績予想等の将来予測に関する説明

2020年度は、2021年度を最終年度とする中期経営計画の2年目となり、"Global 3rd Stage" 達成に向け、「変わらぬ信念、変える勇気によって、グローバルで質の伴った成長をめざす」という基本方針のもと、国内外のお客様のIT投資ニーズを着実に捉えた受注の確保に加えて、不採算案件の抑止、グループ全体のコスト削減等に取り組んでいくとともに、デジタル社会への変化に向けた取り組みを加速させていきます。

新型コロナウイルス感染症拡大による当社グループへの影響については、景況感の悪化に伴う投資意欲の減退やお客様の事業収支維持/改善に向けた投資抑制により、国・業種毎に違いはあるものの、全般的にマイナス影響を受ける一方で、ウィズコロナ社会における新しい生活様式に向けたビジネスや、アフターコロナ社会に向けたBuild Back Betterを実現するためのデジタルを活用した新たな社会構築のためのビジネスは加速すると想定しており、当社が貢献できる新たな事業機会への対応を進めていきます。デジタルを活用したアフターコロナにおけるより良い社会の実現に向けたビジネスの多くは、2020年度から検討/投資を開始し、2021年度以降に当社グループの業績に反映されることを見込んでいます。

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により不確定要素が多く、合理的 に算定することが困難なことから未定としていましたが、経済活動再開の動きが見えてきましたので、業績への影響を慎重に見極め、現時点において入手可能な情報をもとに算定しました。

上記を踏まえ、2021年3月期の業績については、売上高を2兆1,700億円、営業利益を1,200億円と予想しています。

なお、国内外の新型コロナウイルス感染症の拡大は、依然として予断を許さない状況ではありますが、世界各国の経済活動再開も踏まえ、経済/企業活動は概ね下期以降に徐々に回復していくと仮定したものであり、第二波到来による国内の緊急事態宣言や世界各国の大規模な再ロックダウン等の現時点で顕在化していない事象は織り込んでいません。

セグメント別の見通しは、以下の通りです。

## [公共・社会基盤]

政府・インフラ企業の基幹業務のシステム更改を確実に獲得しつつ、これまでの当社グループの実績や培ってきたノウハウを活用した案件創出、Society 5.0に基づく成長戦略やデジタル・ガバメント実行計画に沿った官民融合の新たな社会システム実現に向けた新規ビジネス等により事業拡大をめざします。

売上高は5,050億円(外部顧客への売上高4,300億円)、営業利益は570億円をそれぞれ予想しています。

#### [金融]

規制緩和と技術革新により金融機関の事業環境は大きく変化しつつあり、デジタル技術を活用した金融サービスが登場する等、金融事業に参画するプレイヤーが多様化する中、当社は引き続きお客様へ高信頼で高品質なサービスを提供し続けるとともに、時代の変化を先取りすることで、デジタル時代におけるビジネス拡大をめざします。

売上高は5,740億円(外部顧客への売上高5,000億円)、営業利益は540億円をそれぞれ予想しています。

### [法人・ソリューション]

デジタルを活用する流れの更なる加速、グローバル競争力強化の要請の高まり、及び新型コロナウイルス感染症の世界的大流行における市場環境の大きな変化等により、製造業、流通業、サービス業等における事業環境が大きく変化しています。この変化に対応するとともに、業務と先進テクノロジーの専門性を掛け合わせた高い付加価値を提供し続け、お客様事業の成長を支援することで、ビジネス拡大を更に進めていきます。

売上高は5,630億円(外部顧客への売上高4,130億円)、営業利益は460億円をそれぞれ予想しています。

#### [北米]

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行における新たなニーズの拡大等、市場環境が大きく変化する中、オファリングの選択と集中やM&Aによるケイパビリティの拡充を通じて提供価値の向上を図るとともに、既存の強みとデジタル技術を掛け合わせることで変化に対応し、お客様のデジタルトランスフォーメーションをサポートしていきます。

売上高は3,680億円(外部顧客への売上高3,630億円)、営業利益は△190億円をそれぞれ予想しています。

### [EMEA・中南米]

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行における新たなニーズの拡大等、市場環境が大きく変化する中、事業構造改革を通じた事業運営の効率化をめざすとともに、積極的な投資によりデジタル領域での新たなオファリング創出やケイパビリティの拡充を図り、既存の強みと掛け合わせることで、お客様のデジタルトランスフォーメーションへのニーズに的確に対応していきます。

売上高は4,220億円(外部顧客への売上高4,140億円)、営業利益は△30億円をそれぞれ予想しています。

また、2021年3月期の設備投資については、1,800億円を予想しています。

なお、当第2四半期連結累計期間における業績予想については、業績管理を年次で行っているため、記載を省略しています。

(注) 本資料には、将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。

これらの記述は、当社グループが現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込です。

また、経済動向、情報サービス産業における激しい競争、市場需要、税制や諸制度等にかかるリスクや不確実性を際限なく含んでいます。したがって、これら業績見通しのみに過度に依存されないようお願いいたします。実際の業績は当社グループの見込と異なるかもしれないことをご承知おきください。

# 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 要約四半期連結財政状態計算書

		(単位:百万円)		
	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)		
資産				
流動資産				
現金及び現金同等物	205, 356	266, 763		
営業債権及びその他の債権	572, 175	439, 555		
契約資産	74, 828	86, 587		
棚卸資産	13, 727	16, 758		
その他の金融資産	13, 296	14, 448		
その他の流動資産	87, 509	106, 614		
流動資産合計	966, 890	930, 725		
非流動資産				
有形固定資産	344, 922	341, 093		
使用権資産	160, 005	158, 585		
のれん	391, 017	385, 027		
無形資産	477, 716	478, 083		
投資不動産	27, 113	26, 878		
持分法で会計処理されている投資	8, 366	8, 480		
その他の金融資産	142, 211	172, 380		
繰延税金資産	110, 946	102, 112		
その他の非流動資産	56, 823	59, 264		
非流動資産合計	1, 719, 118	1, 731, 902		
資産合計	2, 686, 008	2, 662, 626		

		(単位:百万円)
	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	359, 508	336, 135
契約負債	256, 740	290, 858
社債及び借入金	157, 094	121, 005
リース負債	39, 143	40, 011
その他の金融負債	4, 604	5, 115
未払法人所得税	32, 002	12, 838
引当金	4, 273	3, 131
その他の流動負債	29, 674	27, 717
流動負債合計	883, 038	836, 811
非流動負債		
社債及び借入金	440, 861	440, 544
リース負債	122, 219	120, 306
その他の金融負債	12, 155	11, 277
退職給付に係る負債	207, 854	210, 156
引当金	4, 131	4, 170
繰延税金負債	18, 868	18, 087
その他の非流動負債	9, 466	11, 709
非流動負債合計	815, 555	816, 248
負債合計	1, 698, 593	1, 653, 059
資本		
当社株主に帰属する持分		
資本金	142, 520	142, 520
資本剰余金	111, 596	111, 622
利益剰余金	659, 563	666, 140
自己株式	$\triangle 1$	$\triangle 1$
その他の資本の構成要素	26, 005	43, 212
当社株主に帰属する持分合計	939, 683	963, 494
非支配持分	47, 732	46, 073
資本合計	987, 415	1, 009, 567
負債及び資本合計	2, 686, 008	2, 662, 626

# (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 要約四半期連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)
売上高	527, 276	530, 936
売上原価	395, 106	400, 134
売上総利益	132, 169	130, 802
販売費及び一般管理費	102, 331	104, 115
営業利益	29, 838	26, 687
金融収益	2, 821	2,748
金融費用	1, 912	2, 219
持分法による投資損益	55	$\triangle 74$
税引前四半期利益	30, 802	27, 143
法人所得税費用	9, 198	8, 176
四半期利益	21,604	18, 967
四半期利益の帰属		
当社株主	20, 975	19, 143
非支配持分	629	△176
슴計	21, 604	18, 967
当社株主に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	14. 96	13.65

## 要約四半期連結包括利益計算書

文//0日 / /// 巴加州 墨叶 升 目		
		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	21, 604	18, 967
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の純変動額	9, 162	20, 604
確定給付制度の再測定	△1, 196	61
持分法適用会社におけるその他の 包括利益の持分	$\triangle 0$	0
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	74	887
ヘッジ・コスト	△230	△396
在外営業活動体の外貨換算差額	△17, 790	△4 <b>,</b> 164
持分法適用会社におけるその他の 包括利益の持分	1	△10
その他の包括利益(税引後)合計	△9, 980	16, 983
四半期包括利益	11,624	35, 949
四半期包括利益の帰属		
当社株主	11, 048	36, 412
非支配持分	577	$\triangle 463$
合計	11, 624	35, 949

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

## 当社株主に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益剰余金	自己 株式	その他の 資本の構成 要素	合計	非支配 持分	資本 合計
2019年4月1日	142, 520	115, 740	603, 171	Δ1	64, 236	925, 667	41, 143	966, 809
四半期包括利益								
四半期利益	_	_	20, 975	_	_	20, 975	629	21, 604
その他の包括利益		_	_	_	△9, 928	△9, 928	△52	△9, 980
四半期包括利益	_	_	20, 975	_	△9, 928	11, 048	577	11, 624
株主との取引額等								
剰余金の配当	_	_	△11, 921	_	_	△11, 921	△1, 107	△13,028
利益剰余金への振替	_	_	△1, 196	_	1, 196	_	_	_
企業結合による変動	_	_	_	_	_	_	2, 751	2, 751
支配継続子会社に対する 持分変動	_	201	-	_	_	201	△303	△102
非支配持分に付与された プット・オプション	_	△815	_	_	_	△815	_	△815
その他		△0	176			176	△109	67
株主との取引額等合計		△614	△12, 942	_	1, 196	△12, 360	1, 233	△11, 127
2019年6月30日	142, 520	115, 126	611, 205	Δ1	55, 505	924, 354	42, 952	967, 306

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

当社株主	に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己 株式	その他の 資本の構成 要素	合計	非支配 持分	資本合計
2020年4月1日	142, 520	111, 596	659, 563	Δ1	26, 005	939, 683	47, 732	987, 415
四半期包括利益								
四半期利益	_	_	19, 143	_	_	19, 143	△176	18, 967
その他の包括利益					17, 269	17, 269	△287	16, 983
四半期包括利益	_	_	19, 143	_	17, 269	36, 412	△463	35, 949
株主との取引額等								
剰余金の配当	_	_	△12, 622	_	_	△12, 622	△1, 490	△14, 113
利益剰余金への振替	_	_	62	_	△62	_	_	_
自己株式の取得及び処分	_	_	_	$\triangle 0$	_	$\triangle 0$	_	$\triangle 0$
企業結合による変動	_	_	_	_	_	_	303	303
支配継続子会社に対する 持分変動	_	_	_	_	_	_	△50	△50
非支配持分に付与された プット・オプション	_	△56	_	_	_	△56	_	△56
その他	_	82	$\triangle 5$	_	_	76	42	118
株主との取引額等合計	_	26	△12, 566	△0	△62	△12, 602	△1, 195	△13, 797
2020年6月30日	142, 520	111, 622	666, 140	Δ1	43, 212	963, 494	46, 073	1, 009, 567

(4) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。